

議会だより

あまぐさ



新体制が始動!	2~3
よろしくお願いします!新しい議員です!	4~5
一般質問	9~13
本町の学校給食の現状は	10
禁煙と健康改善をするために	11
交差点に右折帯設置を	12
補聴器購入助成制度導入を	13
政務活動費実績報告・議長交際費の使いみち	15



大口町議会
ホームページ

No.237
令和5年7月20日
発行：愛知県大口町議会

【表紙写真】役場南ひろばに芝張りをしました!

新体制が始動!

就任のごあいさつ

町民の皆様には、平素から町議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、5月開催の臨時会におきまして、議員各位のご推挙を賜り、議長に就任させていただきましたこととなりました。誠に身に余る光栄であり、その責務の重大さを痛感

しております。このほかにも、少子高齢化をはじめ、地域防災の向上やデジタル化への対応などの課題が山積しており、議会が果たさなければならぬ役割は益々大きくなっております。

さて、3年以上に及ぶコロナ禍は、新型コロナウイルスの5類感染症への移行により、正常化に向けて、大きな一歩を踏み出しました。しかしながら、依然として続く原油価格・物価高騰は、町民生活や企業活動に大きな影響を与え

指すとともに、私どもの最高規範であります「議会基本条例」の理念に基づき、町民目線、町民感覚に則った議会改革の推進にも誠心誠意取り組んでまいります。

こうしたなか、議会としましては、町の施策をしっかりと監視・評価するだけでなく、議会自らが政策立案等に係る機能を十分に発揮することで、町民の皆様が安心・安全で豊かに暮らせるまちの実現に、全力で取り組んでまいります。



議長 江口昌史(3期目)

また、議会運営につきまして、透明性の高い「開かれた議会」、「町民の皆様が親しまれる議会」を目

また、議会運営につきまして、透明性の高い「開かれた議会」、「町民の皆様が親しまれる議会」を目

5月12日、町議会議員一般選挙後の初議会を開催し、議長、副議長を選ぶとともに、各委員会等の構成員、議会選出監査委員、一部事務組合等議員を決定しました。

このほか、町提出の1議案を可決しました。



副議長 大竹伸一(3期目)

5月に大口町議会の副議長の重任を拝命いたしましたことに、責任の重さを痛感いたしております。また、身を引き締まる思いでございます。諸先輩方が築かれてこられた、歴史にぎざまれた道を受け継ぎ、議長の補佐を粉骨砕身に全力をそそぎ、皆様の想いをお聞きし、住民福祉の向上に浅学菲才の身ではあり

ますが、専心に努力いたす所存でございます。

皆様方には今後ともより一層のご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。副議長就任のあいさつとさせていただきます。

文教福祉常任委員会

委員 8人

健康福祉部・生涯教育部の所管事項の調査、条例・予算などの審査をします。



委員長 佐名かよ子



副委員長 飯田正志



酒井一平



社本與七



仙田王一



江口昌史



大竹伸一



齊木一三

総務建設常任委員会

委員 8人

総務部・地域協働部・まちづくり部・建設部・会計室等の所管事項の調査、条例・予算などの審査をします。



委員長 江幡満世志



副委員長 鈴木和江



山崎卓美



宮川基英



松本佳子



丹羽 勉



藤田敏英



江口昌史



丹羽 勉

監査委員(議会選出)
適切な行財政運営が行われているか定期的に監査します。

青少年問題協議会(1人)
松本佳子

学校給食センター
運営委員会(2人)
酒井一平・齊木一三

尾張水害予防組合(1人)
酒井一平

都市計画審議会(5人)
山崎卓美・宮川基英
江幡満世志・藤田敏英
鈴木和江

尾張北部環境組合(3人)
江幡満世志・齊木一三
宮川基英

副委員長 江幡満世志
委員 佐名かよ子・仙田王一
鈴木和江・大竹伸一

国民健康保険運営協議会(3人)
佐名かよ子・飯田正志
仙田王一

愛北広域事務組合(3人)
齊木一三・社本與七
松本佳子



委員長 齊木 一三

議会運営委員会
委員 6人
議会運営や議長の諮問に関する事項を協議します。

地域交通推進会議(2人)
松本佳子・藤田敏英
保育所運営委員会(3人)
酒井一平
飯田正志・社本與七

丹羽広域事務組合(5人)
丹羽 勉・佐名かよ子
山崎卓美・飯田正志
仙田王一

江南丹羽環境管理組合(3人)
大竹伸一・鈴木和江
藤田敏英

各種委員会委員
一部事務組合等議員

新しい議員です!

NEW



やまさき たくみ
山崎卓美

議席番号①
初当選
49歳

さな

佐名かよ子

議席番号②
2期目
60歳



NEW



さかい いっぺい
酒井一平

議席番号③
初当選
42歳

NEW



みやがわ もとひで
宮川基英

議席番号④
初当選
47歳

NEW



いいだ まさし
飯田正志

議席番号⑤
初当選
56歳

NEW



しゃもと よひち
社本與七

議席番号⑥
初当選
57歳

NEW



まつもと けいこ
松本佳子

議席番号⑦
初当選
57歳

えぼた みつよし
江幡満世志

議席番号⑧
3期目
67歳



よろしくお願いたします!



にわ つとむ
丹羽 勉 議席番号⑨
5期目
81歳



NEW

せんだ きみかず
仙田 王一 議席番号⑩
初当選
63歳



NEW

ふじた としひで
藤田 敏英 議席番号⑪
初当選
77歳



すずき かずえ
鈴木 和江 議席番号⑫
2期目
72歳



えぐち まさし
江口 昌史 議席番号⑬
3期目
47歳



おおたけ しんいち
大竹 伸一 議席番号⑭
3期目
77歳



さいき いちろう
齊木 一三 議席番号⑮
6期目
74歳

※年齢は令和5年5月1日を基準としています。

5月臨時会の概要

5月臨時会を5月12日に1日の会期で開催しました。

○町提出(議案1件、同意1件)

【全会一致で可決】大口町一般会計補正予算(第1号)

6月定例会の概要

6月定例会を6月2日から6月21日までの20日間の会期で開催しました。

○町提出(議案18件、諮問1件、同意11件)

【全会一致で可決】大口町一般会計補正予算(第2号)ほか(17件)

○一般質問 4人の議員が町政全般にわたり質問しました。【関連記事9~13ページ】

○請願 2件の請願を審議しました。【不採択】2件

○陳情 2件の陳情を審議しました。【不採択】1件 【聞き置く】1件

※賛否の分かれた議案の詳細については8ページをご覧ください。

質疑あれこれ

本会議での議案質疑、及び総務建設、文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します

条例改正

町道整備の土地先行取得

(大口町基金条例の一部改正)

町道内津々線の整備にあたり、土地開発基金からの借入金、基金の現金残高を超えるため、先行取得のための不足額を、一般会計から土地開発基金に繰り入れて、基金総額を増額するものです。

基金予算確保の必要性は

問 町道整備の土地先行取得のため、一般会計から繰り入れを行うものとして理解している。

答 今後も必要な時に必要な額を上乗せして備えるという考えである。

予算額からすると基金の現金が枯渇すると思われるが、基金として現金がゼロの貸付金のみとなるため、今後を見据えてある程度の現金をもっておく考えはないか。

また、土地開発基金としては、土地を取得するための現金と、土地として取得して基金に残っている貸付金がある。

併せて貸付金について、その内容のご説明を頂きたい。

森林環境税、令和6年度から開始

(大口町税条例の一部改正)

国の温室効果ガス排出削減目標の達成、災害防止を目的に、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保するため、令和6年度から、国税として1人につき年額1,000円を、個人住民税の均等割と併せて徴収するものです。

森林環境税の運用の仕組みは

問 森林環境税は1人、年1,000円の徴収で一旦国へ納付となる。そのうち、都道府県や市町村へ森林環境譲与税として交付されるが、交付された額のうち、どれほどの比率が譲与税として交付されるか。

答 譲与税の譲与割合については、国に森林環境税で集まった税額に対して、市町村が90%、都道府県が10%という割合で配分される。配分の割合には3つの基準があり、森林の割合が50%、林業従事者数の割合が20%、人口の割合が30%であり、森林環境税が令和6年から600億円ほどを予定しており、大口町には年間400万円程度の配分を見込んでいる。

森林環境税とは…

平成30(2018)年5月に成立した森林経営管理法を踏まえ、パリ協定の枠組みの下における我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する税制。

固定資産税の特例措置の導入

(大口町税条例の一部改正)

生産性向上に資する機械・装置等の償却資産を取得した場合に、最初の3年間の固定資産税を、1/2に減額する特例措置を導入するものです。

中小事業者の賃上げ目標の確認は

問 中小事業者等が生産性向上と賃上げの促進を目的とした先端設備等導入に対する固定資産税の減額特例措置について説明を頂きたい。

加えて、賃上げ目標1・5%以上の事業計画はその実行について確認は行うのか。

答 内容としては、まず先端設備の導入計画に基づき、令和5年4月1日から令和7年3月31日までに、従前の処理に比べて3%以上大量の情報処理を可能とする技術や、その他の先端的な技術を活用した施設、設備機械、装置またはプログラムを

導入した場合、固定資産税を当初の3年間に限り1/2にする。

次に、賃上げ目標1・5%以上の従業員の賃上げに関しては、導入した先端設備導入計画を作成し、前述の設備導入をした場合、最初の5年間の固定資産税を1/3にする。ただし、令和3年度中に取得については最初の4年間とする。

なお、賃上げに関しては計画段階でよく、実際には1・5%以上引き上げの確認をすることはない。

電動キックボードを対象とする税金を新設

(大口町税条例の一部改正)

特定小型原動機付自転車、いわゆる電動キックボードが課税されることとなり、その税額を2,000円とするものです。

電動キックボードの通行区分は

問 電動キックボードは、条件付きで歩道を走行できるとのことだが、どのような条件か。

答 特定小型電動機付自転車、いわゆる「電動キックボード」は原則、車道・路側帯・自転車レーンでの利用が義務付けられているが、時速6km以下であれば歩道での走行が認められている。

なお、時速6kmとは、シルバーカーとほぼ同じ速度である。



コンビニ交付サービスでスマホが利用可能に

(大口町手数料条例の一部改正)

コンビニ交付サービスにおいて、従来の個人番号カードに加え、移動端末機を使用できるようになることから、本条例の一部を改正するものです。

マイナンバーカードのトラブルは

問 昨今、マイナンバーカードのシステム障害によるトラブルが数多く報告されているが、わが町でもそのようなトラブルは発生しているか。

答 大口町においては、町の総合住民情報システム及び、住民記録・印鑑登録証等のコンビニ連携システムに関して、現在のところシステムトラブルは報告されていない。



申請が進むマイナンバーカード

出典：総務省ホームページ

(https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/03.html)

ふれあい池を廃止

(大口町都市公園条例の一部改正)

利用者の減少から、廃止することになりました。

ふれあい池廃止の経緯は

問 ほほえみプラザ横の「ふれあい池」の供用廃止が決まったが、決定に至るまでの経緯は。

町としても、イベントを開催するなどして、利用者の拡大を図ったが、大きな成果は見込めなかった。

答 「ふれあい池」は、平成11年に無料釣り堀として供用が開始された。最も多いときは、年間1,300人程の利用者があったが、近年ではその1/3程度の利用にまで落ち込んでいた。

また、管理を委託していた団体のメンバーの高齢化が進むなど、施設を存続していくのが困難となり、廃止の決定に至った。



長年にわたり親しまれたふれあい池

賛否の分かれた討論要旨は次のとおりです

請願

文部科学省に「保護者からの重大事態の訴えがある」と読み取れるのであればそれに従って重大事態として対処すべき」と指導・助言された大口町教育委員会。組織的にコンプライアンス遵守の意識もないまま未だに調査も行わず放置を続けている。文部科学省に従い重大事態として対応を開始し第三者委員会の設置を求める請願 (不採択)

賛成

江幡満世志

本請願を不採択とするならば、過去の議会の判断と矛盾する。

令和2年3月定例会に提出された「不登校重大事態として大口町いじめ問題対策委員会の設置、及び学校事故調査会の設置に関する請願書」は、即日執行部に送付されている。

また、令和3年第3回臨時会議員提出議案として作成された「不登校児童生徒に対する支援の強化を求める要望書」においても、全議員の賛同のもと、大口町及び大口町教育委員会に提出された経緯がある。

この二つの事実は、今回の請願の主旨と合致しており、本請願を不採択とする根拠は見当たらない。

教育委員会において対応中
反対
飯田正志

本請願については、これまで議会の場で請願や一般質問で取り上げられており、毎月、全員協議会の場において教育委員会の経過報告を受けてきた。

教育委員会からは、後になって新たな「重大な事態」の事案が出てこないよう、その内容を明確にした上で対応したいとの報告を受けている。

議案

教育委員会が対応中の現段階において、議会が請願内容を採択すべきではない。よって、本請願は不採択とすべきである。今議会においては、賛否の分かれた議案はありませんでした。

請願・陳情提出の締切期限について

請願・陳情の提出には締切日が設けられています。請願・陳情の提出をご希望される方は、下記提出期限をご確認の上、役場議会事務局までご提出ください。

上程する定例会	提出期限
3月定例会	2月15日
6月定例会	5月15日
9月定例会	8月15日
12月定例会	11月15日

※提出期限が土日祝の閉庁日に当たる場合は、その直前の開庁日を期限とします。次回、9月定例会への提出期限は8月15日です。

請願・陳情の
審査結果等は
こちらから



<https://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>





町ホームページ ⇒ 町議会
⇒ 請願、陳情一覧

町政を問う

議員による一般質問

一般質問とは、町長（執行機関）に対して、町の考え方や町民生活に関わる大切な内容について問いただすものです。大口町では年4回の定例会でのみ、一般質問を行うことができます。

令和5年6月定例会では4人が一般質問を行いました（持ち時間は1人あたり70分です）

議員名	これらを問いました	ページ
 <p>すずき かずえ 鈴木 和江</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域自治組織 その役割は ◎本町の学校給食の現状は ○いきいきカード その活用は 	10
 <p>にわ つとむ 丹羽 勉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○消防団の現状 その見直しは ○津波の認識は ◎禁煙と健康改善をするために 	11
 <p>さな かよこ 佐名 かよ子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活動のデジタル活用は ◎交差点を改良 右折帯の設置を 	12
 <p>えばた みつよし 江幡 満世志</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○免許返納者への証明書交付手数料補助は ◎補聴器購入助成制度を ○保育士の配置基準改善を 	13



追跡!

あれからどうなった?

1年前の一般質問のその後をお伝えします

令和4年6月定例会にて

ICT（情報通信技術）を活用した保育業務支援システムを導入することで保育士の業務負担が軽減され、保育の質を向上できると考える。本町保育園での導入の考えは？

佐名かよ子議員の質問

保育士から、使いやすさなどの意見を聞き選定したシステムを、令和5年度中に導入予定。

質問者の満足度

システム導入後は、大幅な業務負担の軽減が図られると思われま。一層保育の質の向上に期待いたします。 **にっこり** 😊

難病治療で通院する場合、自家用車が利用できなければタクシー等を利用することになり、治療費のほかに交通費も多くかかる。タクシー助成対象は前年度の所得に対するものであり急に働けなくなる時点で収入を失う。所得制限撤廃の考えは？

吉田正議員の質問

所得制限の撤廃はしていないが、障がいや難病が原因で収入の見込みがなくなった方については、直近の収入で判断し助成対象となるよう要綱改正済み。令和5年4月1日から施行。

質問者の満足度

まずは一歩前進。これで終わりではなく、所得制限撤廃に向けて、更なる検討をしていただきたい。 **もう一歩** 😞



本町の学校給食の現状は 栄養価の高い有機野菜を取り入れて



令和5年6月定例会
一般質問(鈴木議員)

●地域自治組織 その役割は

問 昨年その運営方法が大きく見直されたが、その後の地域自治組織の活動状況は。

答 現在、各地域で必要とする事業展開に向け、区長を交えた協議を始めたところである。

新たな地域福祉向上事業として、希薄になりつつある地域コミュニティ活性化を図るため、地域のみなさまが、犬の散歩のついで、買い物の中で等、普段の生活から地域に目を向けてもらえる『ついでパトロール』の検討を始めたところである。

問 南地域自治組織事務所が入っている建屋が他地域に比べ手狭で、多数が集まる際、苦慮している。今後の行政の対策は。

答 今の事務所を利用するに至った経緯、事務所として整備して間もないこと、また現事務所は南地域の中心部にあり利便性が高いことを考えると、やむを得ないと考えている。町内には他施設もあるので、そちらも併用していただければと思う。

●学校給食の今

問 全国には有機野菜を給食に使われる自治体があるが、流通的にも金銭的にも厳しい問題はあると思うが、せめて使用頻度の高いジャガイモ、玉ネギ、ニンジンだけでも取り入れることはできないか。

答 有機野菜の使用は安定供給及び価格の面で難しい。また、虫食い等を取り除く作業は非常に手間がかかる。既に使用している自治体を参考にしながら、導入にあたっては慎重に調査を進めていきたい。

問 学校給食に対する小学生、中学生の意見や感想は。



大口町学校給食の
一食単価

児童270円
生徒310円
(令和5年度)

答 令和2年に小学生、中学生に行ったアンケートの結果は次のとおり。

	小学生	中学生	理由
好き	89%	84%	おいしい 友だちと食べることができる
好きではない	11%	16%	嫌いなものが出る 量が多い 食べる時間が足りない おいしくない

今後も本町学校給食センター運営委員会や保護者試食会を通じて、様々なご意見をいただきながら、おいしくかつ栄養のバランスを考えた給食を提供できるように努めて参りたい。

●いきいきカード その活用は

問 いきいきカードの年間使用回数は。また、こ

のカードは毎年更新を求められるが、その目的と必要性を問う。

答 健康増進・介護予防を目的として、トレーニングセンター及びオークマ温水プールの利用助成を行っている。使用数は高齢者一人あたり年約48回。障がいをお持ちの方は一人あたり年約19回。毎年更新の目的は、介護予防策の一環で運動意欲のある方の人数把握と住所確認や安否確認要素も含んでいる。

いきいきカード

大口町在住の65歳以上の方及び障害者手帳をお持ちの方を対象に発行。トレーニングセンター及びオークマ温水プールをそれぞれ65歳以上の方は1回100円で、障がいをお持ちの方は無料で月10回を上限に利用できる。(トレーニングセンターのみ月10回を超えると200円)



禁煙と健康改善をするために 禁煙外来診療補助金制度の導入は



●消防団の現状 その見直しは

問 本町及び近隣市町の状況と新団員確保の対策は。

答 本町の団員数は条例定数107名に対し、現在は81名だが、人口割では手厚い団員数となっている。

団員確保は全国的な課題となっている。本町では確保に向けて広報紙での呼びかけや、行政区への依頼、イベント・行事での募集を行っているが、即時的な成果には繋がっていない。

問 消防団OBを支援団員とする考えは。

答 事故発生時の責任所在の課題もあり、今のところ考えていない。しかしながら、支援を希望していただけの方がみえた場合は、再入団できるようにしていきたい。

問 消防団は行政区に根付いている。行政区・消防団の見直しの時期がきているのでは。

答 消防団は非常時のみならず行政区の行事でも活躍していただいている。しかし、分団によっては

(R5.4.1現在)

	分団数	条例定数	実員数	人口割
大口町	9	107人	81人	1/299人
扶桑町	3	68人	59人	1/592人
江南市	5	200人	198人	1/499人
犬山市	7	178人	171人	1/422人

定員割れもあるため、今後は行政区間で総合的に協力する体制づくりが必要と考える。



●津波の認識は

問 津波に対する本町の認識と対策は。

答 本町は愛知県が定める津波災害指定区域ではないため、現在では対策をとっていない。しかし、津波災害警戒区域に指定された地域からの避難者



受入れが考えられるので、愛知県が検討している応援・受援市町村のマッチングに基づく飛島村と応援、受援について調整していく。

「防災ハザードマップ」には『津波・高潮・液状化』について説明を記載しているので、確認して欲しい。

●禁煙外来治療補助金は

問 禁煙外来活用の効果とその治療に対する補助金は。



答 禁煙外来の効果は、国立がん研究センターによると禁煙治療で5回の診療全てを受けた人は、治療終了時で約75%、治療終了9カ月後で約50の人が禁煙に成功していると報告されている。

補助金については、禁煙治療は保険適用されており、自己負担3割の場合5回の診療費用は1万3千円〜2万円程度で、治療期間中に1日1箱たばこを吸い続ける金額と同程度になる。以降のたばこ代もかからなくなることから、治療費の自己負担分はご自身で負担をいただきたいと考え、今のところ町からの補助については考えていない。



本町の喫煙率は健康診断の調査によると18.9%
(愛知県各健康保険組合調査)



交差点に右折帯設置を 県道小口名古屋線渋滞緩和できないか



令和5年6月定例会
一般質問(鈴木議員)

●地域活動の デジタル活用は

問 DX（デジタルトランスフォーメーション）を区会等地域活動に推進していくことは有効と考

える。また、小牧市では市内地区8か所をモデル地区に指定し「結ネット」実証実験を行っていると思う。本町の認識と見解は。

答 本町内では余野区と中小口区で導入しており、いずれも区会独自で管理運営をしている。区内活動において「雨天による事業中止のお知らせを事前にできないか」や、「施設備品を使用し会議をペーパーレスにできないか」との声から立ち上げたと聞いている。現在では「作業が大変ラクになった」との声があがっている。

問 今後、効果をみて他行政区へのプレゼンの機会を作りたいと考えている。

●交差点の改良 右折帯設置を

問 県道小口名古屋線下小口五丁目の交差点の渋滞、混雑状況は。また、その理由は。

答 この県道は、北は愛岐大橋に繋がり、工場も多いことからトラックの交通量が多い道である。岐阜県側から国道41号線に出て高速道路を利用するためには、この交差点を右折しなければならぬが右折レーンがない。交通量調査においても、さくら病院側で380m、オークマ側で280mの渋滞発生が確認されている。

問 「愛知県道路路交通渋滞対策推進協議会」に対し、この現状は届いているのか。

答 令和4年7月に小牧犬山エリアの第1回会合が開かれ、現状の把握と対策等の検討が議題としてあげられている。次回は令和5年7月に開催予定である。

問 渋滞緩和に向けた本町の改善策を問う。

答 町内では現在、上小口交差点（バロー大口店南）の右折工事が進行中である。引き続き渋滞緩和に向けて国と県に働きかけていくが、当面は青信号時間を長くする等の対応を、関係機関との調整を図って参りたい。

結(ゆい)ネット

地域ICTプラットフォームサービスで地域運営組織や各種団体において電子回覧板や災害時の安否確認システムとして活用できるアプリのこと



右折車によって常時渋滞が発生する下小口五丁目交差点



補聴器購入助成制度導入を 重度に限らず中等度難聴者にも助成せよ



令和5年6月定例会
一般質問（江幡議員）

●免許返納者への 手数料補助は

問 運転免許証返納後、「身分証がない」との声から導入された運転経歴証明書。その交付手数料と本町の免許返納者への支援は。

答 現在交付手数料は1,100円。各自治体で運転免許証自主返納支援制度を設置しており、本町では70歳以上で返納後1年以内に申請された方に、大口町コミュニティバス回数券2冊（1冊1,000円）を支援している。

問 他自治体では5,000円ほど支援しているところもある。交付手数料実費分をもらったほうが公平で良いのは。

●補聴器購入 求む助成制度

問 加齢性難聴に対しWHOでは中等度からの補聴器装着を推奨している。国は重度難聴に対しては助成しているが、中等程度への助成を始めている自治体もある。本町の見解は。

答 補聴器の機種も多種に渡る。難聴があると、他者とのコミュニケーションの取りづらさから社会との関わりが減少するため、補聴器の有効性は理解している。個人差はあるものの、加齢による聴力機能の低下は、誰にでも起こりうること。

町としては、まずは加齢性難聴の原因となる生活習慣病予防、重症化予防に努めていきたい。

町長から

回数券を希望者に渡すではなく、一律にもらっていただく方法を考えていきたい。そして、町民のみなさんにもっとコミュニティバスを利用していただき、その運用に対してご意見を聴く機会を増やして参りたい。

町長から

まずは早期発見。わたしも突発性難聴を発症し補聴器を使用しているが、「そのうち治るだろう」と過信したことが要因のひとつだと思っている。変だと思ったらすぐに受診して欲しい。

●保育士の 配置基準改善を

問 本町の保育士配置の現状は。

答 本町の基準は、1歳児クラスにおいて国の基準園児6人に1人を5人に1人にしている。

また、保育士の負担軽減のため、おむつの廃棄処分や園舎清掃の委託等

を行い、保育士本来の業務に集中できるよう努めている。

さらに、今年秋から導入されるICT化により、業務負担が減ることを期待している。

問 保育現場のみなさんの日々業務遂行には本当に頭が下がる。

保育士増員に向けての本町の取り組みは。

答 保育士の人材確保には苦慮している。

保育士養成の大学や専門学校の定員割れもある中で、学生のうちからアプローチしていくために、学校との連携を深める他、学生保育体験の場を提供し、大口町の魅力を知っていたくことが大切だと考える。

また、必要に応じ、フリーの保育士の充実も図って参りたい。

議会 あれこれ



放送室で準備をする鈴木さん(左)と伊左治校長

●今年2月26日に開会した「おおぐち町民一日議会(町制60周年記念事業)」において、自らの体験を踏まえ、英語への思いや大口町の英語教育に対する考えを発言した鈴木さん。

その中で「町内に住む英語が堪能な方々や町内在住、在勤の外国の方々」に小中学校の英語教育にご参画いただいで、ボランティアとして、英語絵本の読み聞かせや歌、手遊び、ゲーム、会話などを行えば、子どもたちが英語をより身近に感じることができるとはならないか」と提案していました。

それに対し、執行部は、「学校現場において、英語を専門とする教員は不足しており、鈴木さんからのご提案は大変ありがたいと考えています。一度学校現場に投げかけて、協議の場を設けることができればと考えています。」と回答していました。

「英語の楽しさを伝えたい」



鈴木さんの英語を聞きながら給食を食べる児童たち

今回、北小学校の協力のもと、提案が実現。給食の時間に、校内放送を利用して届けることとなりました。

鈴木さんはニッケネーム(Lynn(リン))を名乗り、高校生のときの留学先であるアリゾナ州での体験を、易しい単語とジェスチャーと写真を使いつつ、最後は英語の絵本の読み聞かせをしました。子どもたちは「知っていた」と、聞いていました。



英語で留学先の紹介の様子

今後、町民、学校、地域が連携して子どもたちを支えようとする想いを、応援していく所存です。

新人議員の船出

新人議員8人は一部事務組合の施設研修に参加しました。



愛北広域事務組合での現場視察の様子

愛北広域事務組合では、下水・排水の処理状況、またその安全対策や環境配慮、管理体制などを拝見させていただき、江南丹羽環境管理組合では、各市町での排出されるごみの処理やその現状や今後の新たな方針、丹羽広域事務組合水道部では上水を活用した新たなシステム、また消防本部では防災や緊急時の対応や地域の皆様への安心安全に繋がる取り組みなど、大変学びの深い研修となりました。

私たちが普段当たり前だと思ってしまう取組であっても、こうした方々がしっかりと平時から地域のためにご尽力頂いている事を再認識でき、私たち新人議員も身が引き締まる思いです。

大口町議会は各種組合としっかりと連携を取りながら、更に一歩進んだ、より良い大口町を目指してまいります。



江南丹羽環境管理組合にて

令和4年度 政務活動費 実績報告

政務活動費は、地方議会の議員に調査研究等の活動のために交付される費用で、大口町議会では実費後払い方式により各議員に年間6万円を限度に交付しています。

政務活動費の適正な使用と使途の透明性を高めるため、議員の責務、議長の調査権、情報公開の規定等を条例で定めています。

各議員の政務活動費の使いみち(令和4年4月～5年3月)

単位：円

氏名	支出額	支出内訳	支出内容	交付額
吉田 正	16,560	資料購入費 16,560	「原水協通信」、「住民と自治」、「全国革新懇ニュース」、 商工新聞	16,560
江幡満世志	32,190	資料購入費 7,840 広聴費 24,350	愛知民報「議会と自治体」、「資本論の中の未来社会論」 封筒印刷代	7,840 24,350
佐名かよ子	18,700	資料購入費 18,700	ゼンリン住宅地図(丹羽郡)	18,700
丹羽 勉	24,210	資料購入費 24,210	ゼンリン住宅地図(丹羽郡)、地方議会人購読料(1年)	24,210
合 計				91,660

※その他の議員については、支出はありませんでした。

○ 各議員の使途詳細等は、議会のホームページに掲載しています。

<https://www.town.oguchi.lg.jp/4580.htm>

大口町議会 政務活動費 検索



令和4年度 議長交際費 の使いみち

議長には年間15万円の交際費の使用が認められており、使い道は町長の交際費支出基準に準じたものとなっています。

令和4年度に支出した内容は次のとおりです。

	支出日	分類	支出額(円)	摘要
1	5月 9日	弔慰	1,850	江南市議会河合議員弔電
2	5月23日	その他	2,750	副議長(100枚)名刺
3	6月10日	その他	5,000	あいち平和行進協賛金
4	7月 7日	その他	1,800	議長(100枚)名刺
5	9月 7日	弔慰	1,850	船戸議員実妹弔電
6	10月28日	その他	5,000	愛知県原水爆被災者の会協賛金
7	1月19日	祝儀	10,000	丹羽JC賀詞交歓例会
8	1月27日	弔慰	5,000	故船戸議員逝去に伴う供花(議場)
合 計			33,250	



まちかどインタビュー

～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号大口町民のみなさまから「これからの大口町に期待すること」について一言を書きいただき、その思い(または理由)を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



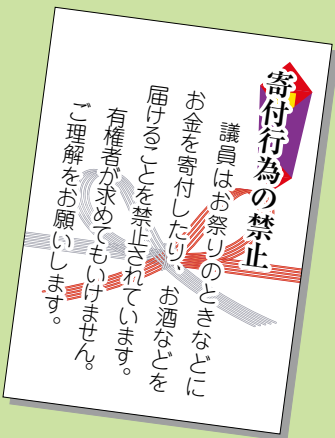
若い子たちの技術教育支援の充実を、働き始めた社員への給与支援をして欲しい。若い子たちが大口町で働き続けたいと思えるようにして欲しい。

(大塚さん 秋田区)



小学生・中学生の通学路の安全な環境を整えて欲しい。子どもたちがのびのびと成長できるように、行政・学校・保護者が協働できる大口町を目指して欲しい。

(服部さん、日高さん、高木さん 北小学校PTA)



会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



9月定例会予定

- 9月 1日(金) 開会・提案説明
- 9月 6日(水) 一般質問
- 9月 7日(木) 一般質問
- 9月11日(月) 議案質疑
- 9月12日(火) 議案質疑・委員会付託
- 9月14日(木) 文教福祉常任委員会
- 9月19日(火) 総務建設常任委員会
- 9月25日(月) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

表紙写真の説明概要

令和5年5月20日に、町制60周年を記念して作られた役場南ひろばで行われました芝張りの模様です。芝を中央約3,000平方メートルに、保育園児と保護者の皆様と一緒に張りました。緑あふれる芝生でのびのびと遊んでいただきたいと思います。

議長	江口 昌史
副議長	佐本 與七
委員	社本 与七
委員	佐名 かよ子
委員	山崎 卓美
委員	酒井 一平
委員	宮川 基英
委員	松本 佳子
委員	江幡 満志